

# Winter Journal 2022

令和4年 12月 5日発行  
Vol. 9  
株式会社池田車框製作所

池田車框にとって2022年は本当の意味でコロナに振り回された1年になってしまいました。今まではなんとか感染を防げていたのですが、今年ばかりは次々と感染者が出てしまい、人手不足に追い打ちをかけられるような状況で、思い返すと本当に悲惨な夏でした。都内近郊の企業の多くは弊社と同じような状態であったのではないかと思いますので、心よりお見舞い申し上げます。ただ幸いなことに大きく体調を崩す者もおらず、みな元気に回復できました！ 今後はインフルエンザと同様の対応になっていくのではないかと考えられますが、いずれにしても免疫力を高めて頑張りたいと思います！！

## 【速報】全国めっき技術コンクール 無電解ニッケルめっき部門 銀賞受賞

「2022年度の全国めっき技術コンクール」の無電解ニッケル部門にて当社の社員が銀賞を受賞しました！ 銀賞と言っても2位という訳ではなく、金賞の上にも9個くらいの賞があるようなのですが、昨年から手探りで参加を始めて2年目での受賞は、手前味噌ではございますが、快挙だと思っております。

まずこのコンクールに関わるめっき技術で弊社で対応しているのは無電解ニッケルめっきだけであり、今まであまりこのコンクール自体に馴染みがありませんでした。また、近郊の同業者でも挑戦している企業が少ないことから、誰に教わることなく、本当に自力でどうやったら受賞できるのかを考えるしかありません。しかも仕事の合間に時間を作っての職人技の研究です。「外観に問題のない品物を完成させる」のは当然のことですが、機械加工ではなく化学反応で「膜厚を0.1μレベルで揃える」ことは至難の業です。初めて参加した昨年の結果を基に、蛍光X線膜厚測定器の傾向を読み、今年は銀賞を受賞することができました。

このコンクールはやはり、社員数が多く実験設備や測定器などが充実した大手めっき業者が受賞し、継承されることが多いのですが、私共のような小さな企業も努力すれば技術力を向上させることができると信じ、今後も挑戦を続けて参りたいと思います！

## 黒色無電解ニッケルめっきの 試作を開始します！

お客様からご要望をいただきまして、黒色無電解ニッケルめっきの試作を開始することといたしました。めっきの黒色は真っ黒ではないことが多く、この無電解ニッケルめっきも薄い黒色となりますが、バラピンでの網着けを弊社でも対応できるようにしていきたいと構想しております。

今まで対応できるめっき業者が少なく、お断りしてしまったこともあるかと思いますので大変恐縮ではございますが、お見積のご依頼などございましたら、是非ご相談いただけますよう、お願い申し上げます。

## よい仕事おこしフェアに出展

『2022よい仕事おこしフェア』に出展いたします。めっきサンプルや工場見学動画を展示予定！！初めての展示会出展で、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、精一杯の対応をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。



## 価格改定にご協力をいただきました皆様に 心より感謝申し上げます。

2021年の夏頃から銅、スズ、リンなどの金属やめっき薬品が高騰を始め、2022年にはロシアのウクライナ侵攻でニッケルや光熱費までもが高騰し、多くのお客様にめっき単価の見直しをいただきました。皆様も大変な状況にも拘わらず、ご対応いただきまして、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。めっきビジネスは薄利多売のため、材料費高騰によりすぐに赤字に陥っておりました。皆様に助けていただいたご恩を忘れずに、この冬も踏ん張って乗り越えます！

## お問い合わせ

代表取締役 池田 絵理子

営業担当

谷田部 良、中林 広視、  
吉田良一

Tel 03-3790-2222

info@ikeda-shakyo.cmk.or.jp